

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 22 年 6 月 25 日

理事長 間宮 忠敏

訪日外客数・出国日本人数 (2010年5月推計値、3月暫定値)

Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers

◇5月：訪日外客数 / 前年同月比 48.6%増の 72 万 2 千人に……………P3

◇5月：出国日本人数 / 前年同月比 24.0%増の 128 万 5 千人に……………P3

2010年5月 推計値

頁/Page

- ◆総括表：2010年 訪日外客数・出国日本人数 …………… 1-2
2010 Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers
- ◆解説：2010年5月 訪日外客数・出国日本人数 …………… 3-14

2010年3月 暫定値

- ◆数表：2010年3月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …………… 15
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Mar. 2010 (provisional)
- 2010年1月～3月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …… 16
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.- Mar. 2010 (provisional)
- 2010年 年齢層 / 性別 出国日本人数 (暫定値) …………… 17
Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010 (provisional)
- 2005年～2009年 各国・地域別 日本人訪問者数 (受入国統計) …… 18
Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) 2005 – 2009

お問い合わせ先：企画部 調査研究グループ

TEL : 03-3216-1905



平成22年 訪日外客数・出国日本人数

2010 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO) 企画部

Corporate Planning Department, Japan National Tourism Organization
Tel: 03-3216-1905

平成22年6月25日

25/Jun/2010

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成21年 2009	平成22年 2010	伸率 Change %	平成21年 2009	平成22年 2010	伸率 Change %
1 Jan.	580,673 (399,352)	640,346 (437,752)	10.3 (9.6)	1,172,539	1,264,299	7.8
2 Feb.	408,628 (256,117)	664,982 (514,106)	62.7 (100.7)	1,359,580	1,289,825	-5.1
3 Mar.	568,586 (371,017)	709,684 (484,298)	24.8 (30.5)	1,419,042	1,563,113	10.2
4 Apr.	626,313 (458,192)	* 787,900	* 25.8	1,201,614	* 1,213,000	* 0.9
5 May	485,713 (334,957)	* 722,000	* 48.6	1,036,356	* 1,285,000	* 24.0
6 June	424,427 (286,981)			947,928		
7 July	632,722 (483,541)			1,276,275		
8 Aug.	679,586 (504,395)			1,516,588		
9 Sept.	535,544 (335,416)			1,590,607		
10 Oct.	655,481 (455,813)			1,364,447		
11 Nov.	565,089 (380,067)			1,279,318		
12 Dec.	626,896 (493,985)			1,281,390		
1~5 Jan.-May	2,669,913 (1,819,635)	* 3,524,900	* 32.0	6,189,131	* 6,615,000	* 6.9
1~12 Jan.-Dec.	6,789,658 (4,759,833)			15,445,684		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 平成21年1~12月は確定値、平成22年1~3月は暫定値、*部分はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3: 訪日外客数(確定値・暫定値)は法務省資料を基にJNTOが算出し、出国日本人数(確定値・暫定値)は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: 訪日外客(確定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆注5: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Jan. - Mar. 2010 are provisional, while * stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2010年5月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for May 2010 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2009年 5月	2010年 5月	伸率(%)	2009年 1月～5月	2010年 1月～5月	伸率(%)
総数	Grand Total	485,713	722,000	48.6	2,669,913	3,524,900	32.0
韓国	South Korea	117,897	201,600	71.0	576,245	989,800	71.8
台湾	Taiwan	70,297	114,200	62.5	393,230	508,700	29.4
中国	China	60,530	112,800	86.4	441,540	600,600	36.0
香港	Hong Kong	27,769	40,900	47.3	171,927	206,600	20.2
タイ	Thailand	14,046	17,000	21.0	86,407	102,000	18.0
シンガポール	Singapore	9,339	15,100	61.7	44,973	59,700	32.7
豪州	Australia	11,995	14,600	21.7	90,040	101,000	12.2
米国	U.S.A.	58,595	65,600	12.0	271,367	296,300	9.2
カナダ	Canada	12,184	14,400	18.2	63,614	67,400	6.0
英国	United Kingdom	13,286	15,000	12.9	77,230	79,100	2.4
フランス	France	13,041	13,700	5.1	58,913	61,400	4.2
ドイツ	Germany	9,076	11,000	21.2	46,293	49,500	6.9
マレーシア	Malaysia	5,563	10,300	85.2	34,302	46,600	35.9
インド	India	5,618	7,900	40.6	24,281	28,600	17.8
ロシア	Russia	3,666	4,200	14.6	18,510	20,200	9.1
その他	Others	52,811	63,700	20.6	271,041	307,400	13.4

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2009年の数値は確定値、2010年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3：訪日外客(確定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2010 stands for the preliminary ones estimated by JNTO.

2010年5月 訪日外客数・出国日本人数 推計値

【訪日外客数】

5月は、前年同月比48.6%増の72万2千人
～ 7か月連続の増加 ～

2010年5月： 722,000人（前年同月比48.6%増、236,300人増）

2010年1～5月： 3,524,900人（前年同期比32.0%増、855,000人増）

訪日外客数は前年同月比48.6%増の72万2千人となった。昨年11月以降、前年同月比7か月連続で増加している。5月としては2008年5月（736,122人）に次いで多かった。

昨年5月には、円高、景気低迷、新型インフルエンザ感染拡大などの影響で訪日客の落ち込みが著しかったが（34.0%減）、本年5月にはその反動が生じ増加幅が拡大した。

5月は主要15市場全てで前年同月を上回った。中国、香港、カナダ、フランス、ドイツ、インドは5月としては過去最高を記録した。

また、1～5月の累計も、主要15市場全てで前年同期を上回った。中国、タイ、フランスは1～5月の累計としては過去最高を記録した。

【要因】 訪日旅行の広告・宣伝効果、景気の回復基調などが訪日外客増に寄与

- 5月のプラス要因は、3月28日の成田空港発着枠拡大、広告宣伝の効果（台湾、中国、香港、豪州、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツなど）、旅行会社の広告掲載量増加に伴う訪日旅行の需要喚起（シンガポール）、民間企業による訪日懸賞旅行の実施（タイ）、訪日個人観光査証の発給効果（中国）、好景気・経済状況の好転（韓国、台湾、中国、香港、タイ、シンガポール、豪州、米国、カナダなど）、航空便・航空座席数の増加・回復（韓国、台湾、香港、豪州、カナダ）などが挙げられる。
- 一方、5月のマイナス要因は、政情不安（タイ）、急激な円高（英国、フランス、ドイツ）、航空便・航空座席数の減少・不足（シンガポール、米国、英国、フランス、ドイツなど）、燃油サーチャージ復活の影響（シンガポールなど）などが挙げられる。なお、アイスランドの火山噴火による影響は、5月には英国の国内線の一部で影響があったものの、国際線への影響はなかった。

【出国日本人数】

5月は、前年同月比24.0%増の128万5千人
～ 3か月連続の増加 ～

2010年5月： 1,285,000人（前年同月比24.0%増、249,000人増）

2010年1～5月： 6,615,000人（前年同期比6.9%増、426,000人増）

出国日本人数は前年同月比24.0%増の121万3千人となった。本年3月以降、前

年同月比3か月連続で増加している。

昨年5月の時点では、新型インフルエンザ感染拡大の影響で出国日本人数が前年同月比18.6%減と大きく落ち込んだが、本年5月にはその反動が生じ増加幅が拡大した。

なお、5月としては、過去最高を記録した2006年5月(1,385,268人)よりも約10万人下回っている。

注：5月の出国日本人数(年別で多い順、2010年は第8位)

2006年：1,385,268人、2000年：1,369,655人、2001年：1,366,727人、2007年：1,305,574人、

2010年：1,285,000人

[要因] ゴールデンウィークの曜日配列の良さ、成田空港発着枠の拡大、上海万博の開催などが、海外旅行需要にプラスに作用

- 本年のゴールデンウィークは、昨年と同様、曜日の並びが良かったことから、海外旅行の需要が高まったものと推測される。

注：2010年のゴールデンウィーク：4月29日(木)、5月1日(土)～5日(水)

- また、成田空港の発着枠拡大(3月28日)、モンゴルの30日以内滞在の査証免除措置(4月1日～)、上海万博の開催(5月1日～10月31日)もプラス要因となった。
- 一方、パキスタン各地での爆弾テロ事件発生、イエメンでの治安悪化、ハイチ大地震による被災(日本時間1月13日～)、チリ大地震による被災(2月27日～)、ナイジェリア・ジョスでの住民衝突(3月7日)、タイの政情不安(3月中旬～5月下旬)及びデモ隊のバンコク中心部占拠・暴徒化(4月初旬～5月21日)、アテネの爆弾テロ事件(3月28日)、モスクワ地下鉄爆弾テロ事件(3月29日)、キルギスの政情不安(4月6日～5月中旬)、ギリシャでの大規模デモ発生及び一部デモ隊の暴徒化(5月上旬)などは局地的な阻害要因となった。なお、中国での青海地震(4月14日)による被災の影響は、一般的な観光地から外れた地域であったためほとんどなかった。

【市場別 訪日外客数（推計値）】

◆韓国

景気の回復、航空座席供給量の増加などを受け、訪日客が7割増

5月： 201,600人（前年同月比71.0%増、83,700人増）
1～5月： 989,800人（前年同期比71.8%増、413,600人増）

訪日客は前年同月比71.0%増と大幅な伸びを示した。また、7か月連続の前年同月比増となった。昨年5月の時点では、円高、景気低迷、新型インフルエンザ感染拡大などの影響で訪日客の落ち込みが48.5%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年5月には反動が生じ増加幅が拡大した。

参考： 5月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第3位）
2008年：229,043人、2007年：211,355人、2010年：201,600人

[要因]

- 景気の回復が顕著になっており、失業率も低下している。外国旅行の需要拡大にも好影響を与えている。

注： 韓国銀行によると、2010年第1四半期のGDPは、前年同期比7.8%増となった。2002年第4四半期の8.1%増に次ぐ高い伸率を示した。（2009年第1四半期：4.3%減、第2四半期：2.2%減、第3四半期：1.0%増、第4四半期：6.0%増）

注： 韓国統計庁によると、失業率は減少傾向を示している。（2010年1月：5.0%、2月：4.9%、3月：4.1%、4月：3.8%、5月：3.2%）

- 本年3月以降、日韓間の航空便（格安航空会社を含む韓国系航空会社の定期便、及びチャーター便）が急速に増加している。また、韓国の地方路線（釜山、務安、済州）が拡大していることから、地方居住者の訪日旅行需要が増加しているものと考えられる。但し、座席供給量の増加を上回る勢いで訪日旅行需要が拡大していることから、一部で航空座席の不足が生じ、需要に供給が追いつかない状況となっている。

注： 日韓間の航空便の拡大

成田⇄ソウル（仁川） 2010年2月10日から2010年3月23日までの間、週1便から週2便に増便（全日空）
茨城⇄ソウル（仁川） 2010年3月11日、週7便で新規就航（アジアナ航空）
青森⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（大韓航空）
中部⇄ソウル（金浦） 2010年3月28日、週7便で新規就航（済州航空）
中部⇄済州 2010年3月28日以降、週3便から週5便に増便（大韓航空）
関西⇄済州 2010年3月28日以降、週6便から週7便に増便（大韓航空）
福岡⇄釜山 2010年3月29日、週7便で新規就航（エア釜山）
羽田⇄釜山 2010年4月16日から10月25日までの間、週1便の深夜チャーター便を運航（大韓航空）
関西⇄釜山 2010年4月26日、週7便で新規就航（エア釜山）
羽田⇄釜山 2010年5月7日から10月22日までの間、週1便の深夜チャーター便を運航（アジアナ航空）
対馬⇄釜山 2010年5月7日、週4便で新規就航（コリアエクスプレスエア）
関西⇄務安 2010年5月8日から5月30日までの間、週3便のチャーター便を運航（ジンエアー）

注： 日韓間の航路の拡大

門司⇄釜山 2010年5月17日以降、週6便で新規就航（グランドフェリー）

注： 日韓間の航空便の縮小

北九州⇄ソウル（仁川） 2010年1月11日以降、週4便から週3便に減便（済州航空）
関西⇄釜山 2010年1月12日以降、週7便を運休（日本航空）
大分⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）
長崎⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）

◆台湾

景気の回復、VJCの宣伝効果、航空座席供給量の増加などが影響し、訪日客が6割増

5月： 114,200人 (前年同月比62.5%増、43,900人増)
1～5月： 508,700人 (前年同期比29.4%増、115,500人増)

訪日客は前年同月比62.5%増と大幅な伸びを示した。また、4か月連続の前年同月比増となった。昨年5月の時点では、円高、景気低迷、新型インフルエンザ感染拡大などの影響で訪日客の落ち込みが47.9%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年5月には反動が生じ増加幅が拡大した。但し、1月～5月の訪日客数の累計を市場別に見ると、台湾は中国(大陸)を下回り第3位となっている。

参考： 5月の訪日客数(年別で多い順、2010年は第3位)
2008年：134,862人、2005年：114,392人、2010年：114,200人

[要因]

- 景気が回復基調にあり、外国旅行需要にもプラスに働いている。インセンティブ旅行も増加傾向にある。

注： 台湾経済部によると、2010年4月の工業生産指数は前年同月比31.4%増となった。また、2010年4月の製造業生産指数は前年同月比33.5%増となった。

注： 台湾の不動産会社により、2010年5月に北海道へ約1,200人のインセンティブツアーが催行された。

- 「Visit Japan Year 2010」のキャンペーンの一環として、本年3月に、新聞、雑誌、検索サイトへの広告や、ビジット・ジャパン・キャンペーン(VJC)特設サイトを通じて日本への往復航空券などが当たるアンケート形式の懸賞を実施した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 訪日旅行の需要回復により、3月から5月にかけて、日台間の航空便の一部で増便、機材の大型化があった。但し、航空座席の供給量が需要に比べて不足しており、一部で旅行会社が集客後にツアーの催行を取り消す事態も発生している。

注： 日台間の航空便の拡大
関西⇄台北 2010年3月28日以降、機材を大型化(中華航空)
那覇⇄台北 2010年3月28日以降、週11便から週14便に回復(中華航空)
中部⇄台北 2010年4月16日から5月19日まで、週5便から週7便に増便、
また、2010年4月16日から5月28日まで、機材を大型化(エバー航空)
富山⇄台中 2010年4月17日から5月中旬まで、チャーター便を運航(華信航空)
中部⇄台北 2010年5月8日以降、週9便から週10便に増便(中華航空)

<2010年5月の平均為替レート> (出典：三井住友銀行)
1台湾ドル=2.88円 (前年同月より0.05円高)

◆中国

VJCの宣伝効果、個人観光旅行の需要増、好景気などが背景となり、訪日客が初の10万人台を記録

5月： 112,800人（前年同月比86.4%増、52,300人増）
1～5月： 600,600人（前年同期比36.0%増、159,100人増）

訪日客は5月としては初の10万人台を記録した。5月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去2位であった2008年5月（74,637人）と比べ、本年5月は一挙に3万8千人増となっている。昨年5月の時点では、新型インフルエンザ感染拡大、景気低迷などの影響で訪日客が18.9%減少したが、本年はこれらのマイナス要因が解消されていることから、5月には反動が生じ増加幅が拡大した。なお、1月～5月の訪日客数の累計を市場別に見ると、中国（大陸）は台湾を上回り第2位となっている。

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）の一環として、本年2月から3月にかけて、新聞、雑誌、オフィスビル構内、地下鉄駅構内、大型ショッピングモールなどにおいて、桜などをテーマとして訪日旅行の広告、宣伝を展開した。これにより、5月に桜が満開の時期を迎える北海道への旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 昨年7月1日に訪日個人観光査証の受付が開始されて以来、個人の旅行形態による訪日旅行需要が創出されている。

注： 外務省によると、訪日個人観光査証の発給件数は、昨年7月から12月までが7,688件、本年1月は3,251件、2月は1,897件、3月は2,784件、4月は2,801件であった。

- 中国政府は国内経済を活性化するため、2010年末までの間に総額4兆元（約54兆円）規模を投じる景気刺激策を進めている。その効果もあって経済は好調に推移しており、消費意欲も比較的旺盛である。

注： 中国国家统计局によると、2010年第1四半期のGDPは前年同期比11.9%増となった。

注： 中国国家统计局によると、2010年4月の社会消費財小売総額は前年同月比18.5%増となった。

注： 中国国家统计局によると、2010年第1四半期の都市部住民一人当たりの可処分所得は、前年同期比9.8%増となった。

注： 中国国家统计局によると、2010年5月の全国70大中都市不動産販売価格は、前年同月比12.4%増となった。

- 本年3月以降、日中間の航空便で縮小と拡大があった。航空便が縮小、機材小型化された路線では、一部で航空座席の確保が困難な状況が見られた。

注： 日中間の航空便の縮小

成田⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化（全日空）
中部⇄重慶 2010年3月28日以降、週7便を運休（中国国際航空）
関西⇄青島 2010年3月28日以降、週7便から週4便に減便（全日空）
関西⇄アモイ 2010年3月28日以降、週4便を運休（全日空）
関西⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化（中国南方航空）

注： 日中間の航空便の拡大

新千歳⇄上海 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（中国東方航空）
成田⇄上海 2010年3月28日以降、週14便から週21便に増便（全日空）
成田⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化（中国南方航空）
静岡⇄上海 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（中国東方航空）
中部⇄成都 2010年3月28日、週7便で新規就航（中国国際航空）
関西⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化（中国南方航空）

- 中台直行便の就航を機に訪台ツアーの選択肢が増加し、価格も低廉化している。中台双方が中国人の台湾旅行を促進していることもあり、旅行先として台湾が定着している。

注： 2009年8月31日以降、中台間の航空便がこれまでの定期チャーター便から正式に定期便化し、また、運航便数も週108便から270便へと倍増した。但し、その後、台湾と中国大陸の地方都市を結ぶ一部の定期便では搭乗率が不調で、減便も行われた。

注： 2010年5月には、観光宣伝事務所が中台間で相互に設置された。

◆香港

VJCの宣伝効果、航空便の拡大、景気の回復などが影響し、訪日客が初の4万人台を記録

5月： 40,900人（前年同月比47.3%増、13,100人増）
1～5月： 206,600人（前年同期比20.2%増、34,700人増）

訪日客は5月としては初の4万人台を記録した。また、4か月連続の前年同月比増となった。昨年5月の時点では、円高、景気低迷、新型インフルエンザ感染拡大などの影響で訪日客の落ち込みが29.0%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年5月には反動が生じ増加幅が拡大した。

[要因]

- 「Visit Japan Year 2010」のキャンペーンの一環として、本年3月に、香港の地上波テレビで200回以上にわたる広告を実施した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 関西の観光魅力や「Visit Japan Year 2010」に関する宣伝を行うため、JNTOと関西経済連合会、関西広域機構が本年2月に、香港の繁華街の広場で、日本で人気のキャラクターを活用したイベント「日本・関西DAY」を開催した。これにより、訪日旅行の関心が高まったと考えられる。
- 日香間、日・マカオ間の航空便が本年3月以降拡充された。

注： 日香間、日・マカオ間の航空便の拡大

新千歳⇄香港 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（香港エクスプレス航空）

成田⇄マカオ 2010年3月28日、週3便で新規就航（マカオ航空）

→香港から訪日旅行をする際、マカオ経由便も利用されている。

那覇⇄香港 2010年5月1日から10月30日まで、週7便で定期チャーター便を運航（香港エクスプレス航空）

那覇⇄香港 2010年5月1日から10月31日まで、週2便で定期チャーター便を運航（香港ドラゴン航空）

- 景気が回復傾向を示しつつあり、外国旅行市場にも好影響を与えている。

注： 香港政府統計処によると、2010年4月の小売売上高は前年同月比15.6%増となった。

注： 香港政府統計処によると、2010年第1四半期のGDPは前年同期比8.2%増となった。2006年第1四半期以来、4年ぶりの高水準となった。

<2010年5月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1香港ドル=11.78円（前年同月より0.64円高）

◆タイ

景気の回復、企業の日本懸賞旅行付き販促キャンペーンの実施などが背景となり、訪日客が2割増

5月： 17,000人（前年同月比21.0%増、3,000人増）

1～5月： 102,000人（前年同期比18.0%増、15,600人増）

訪日客は前年同月比2割増を記録した。また、3か月連続の前年同月比増となった。昨年5月の時点では、景気低迷、新型インフルエンザ感染拡大などの影響で訪日客の落ち込みが30.8%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年5月には反動が生じ増加幅が拡大した。

参考： 5月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）
2008年：20,309人、2010年：17,000人

[要因]

- 輸出の拡大により景気が好転している。消費の伸びと共に外国旅行需要も高まっている。

注： タイ中央銀行によると、2010年第1四半期のGDPは前年同期比12.0%増を記録した。

注： タイ中央銀行によると、2010年4月の民間消費指数は前年同月比7.0%増、民間投資指数は同20.3%を記録した。

- 日本への懸賞旅行が当たる販促キャンペーンを、タイの民間企業が本年2月以降展開している。これにより、タイ人の間で訪日旅行需要が創出された。

注： CP明治乳業、クボタ、OISHIなどの企業が同キャンペーンを展開しており、店頭、高架鉄道駅、ウェブサイト、テレビなどを通じて宣伝している。

- 3月中旬から5月19日までバンコクで反政府デモが繰り広げられた。デモ隊がバンコク中心部（日本大使館周辺）を占拠したことにより、訪日査証の発給業務が5月に数日間にわたり休止された。政情不安により、訪日ツアーへの参加を諦めたり、訪日インセンティブツアーをキャンセルしたりする事態が発生した一方で、訪タイ日本人旅行者が激減したため航空座席の確保が容易になり、一部でこれを穴埋めする訪日旅行需要もあった。

注： 訪日査証の発給の一部は在チェンマイ日本総領事館を通じて行われた。

<2010年5月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1タイバーツ=2.83円（前年同月より0.04円安）

◆シンガポール

景気の回復、桜見物の需要増などを受け、訪日旅行需要が大幅増

5月： 15,100人（前年同月比61.7%増、5,800人増）

1～5月： 59,700人（前年同期比32.7%増、14,700人増）

訪日客は前年同月比6割増を記録した。また、4か月連続の前年同月比増となった。昨年5月の時点では、円高、景気低迷、新型インフルエンザ感染拡大などの影響で訪日客の落ち込みが40.5%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年5月には反動が生じ増加幅が拡大した。

参考： 5月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）
2008年：15,699人、2010年：15,100人

[要因]

- 景気の回復に伴い、外国旅行需要も増加基調にある。昨年低迷していた訪日商用需要も、回復基調にあるものと思われる。

注： シンガポール通産省によると、2010年第1四半期のGDPは前年同期比15.5%増を記録した。

注： シンガポール経済開発庁によると、2010年4月の製造業生産高指数（2007年＝100、速報値）は前年同月比51.0%増の139.7となった。2009年12月以降、前年同月比で5か月連続の二桁成長を続けている。

- シンガポールの旅行会社は、日本での桜見物を特集した広告を、本年1月から4月まで新聞紙面などで展開したが、5月にも北海道で桜が見られることが知られつつあり、5月に桜観賞を目的とした訪日ツアーが多く催行された。
- 一方、本年4月から燃油サーチャージが値上げされ、日系航空会社で往復9千円、シンガポール系航空会社で往復1万5千円加算されたことはマイナスに作用している。航空運賃の総額の15%～20%を燃油サーチャージが占めている。
- 日本⇄シンガポール間の航空座席供給量が減少傾向にある。特に日本航空の関西便の運休により、同路線はシンガポール航空のみとなり、予約が取りづらい状況が続いている。

注： 日本⇄シンガポール間の航空座席供給量の減少

成田⇄バンコク⇄シンガポール 2009年8月2日以降、週5便を運休（シンガポール航空）

成田⇄シンガポール 2009年10月25日以降、航空機材を小型化した。月間で約3千席の減少となる。（日本航空）

関西⇄シンガポール 2010年1月17日以降、週7便を運休。月間で約7千席の減少となる。（日本航空）

<2010年5月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1シンガポールドル＝65.66円（前年同月より0.28円高）

◆豪州

VJCの宣伝効果、景気回復、航空便の拡大などにより、訪日客が2割増

5月： 14,600人（前年同月比21.7%増、2,600人増）

1～5月： 101,000人（前年同期比12.2%増、11,000人増）

訪日客は前年同月比2割増を記録した。また、4か月連続の前年同月比増となった。昨年5月の時点では、円高、景気低迷などの影響で訪日客が26.9%減少したが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年5月にはその反動が生じ増加幅が拡大した。但し、本年5月の訪日客は、年別順位では第6位に留まった。

参考： 5月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第6位）

2008年：16,412人、2004年：15,764人、2005年：15,027人、2006年：14,943人、2007年：14,748人、

2010年：14,600人

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）の一環として、昨年11月後半から本年3月末にかけて、テレビ広告や検索サイトのバナー広告などを通じて、訪日旅行の宣伝を集中的に展開した。これにより訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 豪州政府の緊急景気対策などが奏功し、景気が回復基調にある。新車販売台数など個人高額消費も回復しており、外国旅行需要にもプラスに作用しているも

のと考えられる。

注： 豪州連邦準備銀行は、政策金利を 2009 年 10 月から 3 か月連続で切り上げた。3 か月連続の切り上げは過去に例がないことであった。また、2010 年 3 月から再び 3 か月連続で切り上げを行い、政策金利は 4.50% となった。

注： 豪州連邦自動車産業会議所によると、2010 年 5 月の新車販売台数は前年同月比 18.3% 増の 8 万 9,218 台と大幅な伸びを示した。

- 日豪間の航空便が本年 4 月に拡大した。就航キャンペーンとして割安航空運賃が設定され、訪日旅行需要が喚起された。

注： 日豪間の航空便の拡大

関西⇄ケアンズ 2008 年 12 月に運休したが、2010 年 4 月 1 日以降、週 4 便で再開（ジェットスター航空）

注： 就航キャンペーンの割安航空運賃は、通常価格の約半額で設定された。

<2010 年 5 月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1 豪ドル=79.24 円（前年同月より 5.50 円安）

◆米国

VJC の宣伝効果、景気の緩やかな回復などが影響し、訪日客が増加

5 月： 65,600 人（前年同月比 12.0% 増、7,000 人増）

1～5 月： 296,300 人（前年同期比 9.2% 増、24,900 人増）

訪日客は昨年 11 月以降、前年同月比 7 か月連続で増加している。但し、5 月としては、過去最高を記録した 2005 年（73,094 人）よりも 7,500 人ほど下回っている。

参考： 5 月の訪日客数（年別で多い順、2010 年は第 6 位）

2005 年：73,094 人、2007 年：72,359 人、2006 年：72,321 人、2004 年：71,316 人、2008 年：69,105 人、

2010 年：65,600 人

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）の一環として、昨年 10 月から本年 2 月にかけて、新聞、旅行雑誌、検索サイトなどを通じ、訪日旅行に関する広告を行った。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 失業率の高止まりに見られるとおり、景気は完全には回復していないものの、消費が一部で上向き傾向を示すなど、好転の兆しも見られている。その影響で、一般消費者の観光旅行や企業の出張も、旅行需要が底上げされているものと思われる。

注： 米国商務省によると、5 月の米国の小売売上高（速報値）は前年同月比 6.9% 増となり、7 か月連続でプラスとなった。

注： 米国の調査会社「オート・データ」によると、2010 年 5 月の自動車販売台数は前年同月比 19.1% 増となった。2009 年 12 月以降、6 か月連続で前年同月比プラスを記録した。

注： 米国労働省によると、2010 年 4 月の失業率は前月より悪化し、依然高い水準となっている。（2010 年 1 月：9.7%、2 月：9.7%、3 月：9.7%、4 月：9.9%、5 月：9.7%）

- 一方、昨年 10 月に日米間の航空便数が減少するとともに、一部路線で航空機材が小型化された。本年 3 月から航空便の一部が再開されているものの、4 月には一部の航空機材が小型化され、航空座席供給量は昨年 4 月に比べて全般的に縮小している。旅行需要が回復しつつある中、座席の確保が困難な状況も現れている模様である。

注： 日米間の航空便の拡大と縮小

成田⇄ソルトレイクシティ 2009年10月4日以降、週4便を運休していたが、2010年5月14日以降、週5便で運航を再開（デルタ航空）

成田⇄サンフランシスコ 2009年10月25日以降、週14便から週7便に減便（ユナイテッド航空）

関西⇄サンフランシスコ 2009年10月25日から2010年3月27日まで、週7便から週5便に減便していたが、2010年3月28日以降、週7便に回復（ユナイテッド航空）

注： 日米間の航空機材の変更

成田⇄シカゴ 2009年10月25日以降、航空機材を小型化（日本航空）

成田⇄ロサンゼルス 2009年10月25日以降、航空機材を小型化（日本航空）

成田⇄ニューヨーク 2010年4月19日以降、航空機材を小型化（全日空）

<2010年5月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1米ドル=91.71円（前年同月より4.58円高）

◆カナダ

VJCの宣伝効果、好調な経済や航空便の新規就航などが背景となり、訪日客が過去最高

5月： 14,400人（前年同月比18.2%増、2,200人増）

1～5月： 67,400人（前年同期比6.0%増、3,800人増）

訪日客は5月としては過去最高を記録した。また、前年同月比4か月連続の増加となった。

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）の一環として、昨年10月から本年3月にかけて、ケーブルテレビ、新聞、検索サイトなどを通して、官民合同で広告などを展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 好調なカナダ経済により、実質所得が増加しており、個人消費の伸びを後押ししている。外国旅行需要にもプラスに作用している。

注： カナダ統計局によると、2010年3月の実質GDPは、前月比0.6%増を記録した。前月に対して7か月連続で拡大した。

注： カナダ統計局によると、3月の平均週給は前年同月比2.9%増となった。

注： カナダ統計局によると、2010年3月の小売販売高は前月比2.1%増の369億9,450万カナダドルとなった。前月に対して4か月連続で増加した。

- 本年3月に日加間で新規航空便が就航した。これにより、訪日旅行需要が掘り起こされている。

注： 日加間の航空便の拡大

成田⇄カルガリー 2010年3月28日、週3便で新規就航（エア・カナダ）

<2010年5月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1カナダドル=87.79円（前年同月より4.14円安）

◆英国

VJCの宣伝がプラスに作用し、訪日客が1割増

5月： 15,000人（前年同月比12.9%増、1,700人増）

1～5月： 79,100人（前年同期比2.4%増、1,900人増）

訪日客は前年同月比で3か月ぶりに増加した。但し、5月としては、過去最高を記録した2002年（20,291人）よりも5,300人ほど下回っている。

参考： 5月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第9位）

2002年：20,291人、2004年：17,916人、2006年：17,131人、2007年：16,425人、2008年：16,002人、
2005年：15,695人、2001年：15,335人、2000年：15,252人、2010年：15,000人

[要因]

- 本年1月から2月にかけて、ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）特設サイトを通じて、訪日旅行商品などが当たる懸賞を実施した。また、2月から3月にかけて、フィンランド航空と共同で、地下鉄駅構内、新聞、雑誌を通して広告を展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 一方、5月に円高英ポンド安が急進し、月間平均レートでは前月（4月）と比べて約10円高、前年同月と比べて15円高を記録した。消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となった。
- 日英間の航空座席供給量が昨年12月に縮小した。

注： 日英間の航空座席供給量の縮小

成田⇄ロンドン 2009年12月7日以降、週14便から週7便に減便（日本航空）

- アイスランドで本年4月に続いて火山が再噴火し、5月4日から6日にかけて火山灰が英国北部を覆った。日英間の航空便の運航には影響がなかったものの、英国北部とロンドンなどを結ぶ便が同期間中に欠航したため、国内便利用者の訪日旅行需要に若干マイナスの影響を与えたと考えられる。

<2010年5月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1英ポンド=133.76円（前年同月より15.00円高）

◆フランス

VJCの宣伝効果により、訪日客が過去最高

5月： 13,700人（前年同月比5.1%増、700人増）

1～5月： 61,400人（前年同期比4.2%増、2,500人増）

訪日客は5月としては過去最高を記録した。また、前年同月比で2か月ぶりに増加した。

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）の一環として、昨年11月から本年2月に、JNTO フランス語版ウェブサイトのグルメ欄を通じて訪日旅行の懸賞付きアンケート・キャンペーンを実施した。また、これに併せて、新聞、雑誌、マスコミ等のウェブサイトを通じて広告を展開した。本キャンペーン期間中の応

募者数は約1万5千人に上り、訪日旅行への関心も高まった。

注： マスコミ等のウェブサイトを通じた広告

ルモンド、フィガロ、Evene、レクスプレスなどのマスコミ、ロンリープラネットなどの旅行サイトにバナー広告を掲載した。

- 一方、ギリシャが財政危機に陥った影響で、5月に円高ユーロ安が急進し、月間平均レートでは前月（4月）と比べて約11円高、前年同月と比べて約17円高を記録した。消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となった。
- 昨年10月に日仏航空路線で、日系航空会社による減便措置が取られた。

注： 日仏間の航空便の縮小

中部⇄パリ 2009年10月25日以降、週7便を運休（日本航空）

<2010年5月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1ユーロ=114.38円（前年同月より17.26円高）

◆ドイツ

VJCの宣伝効果により、訪日客が過去最高

5月： 11,000人（前年同月比21.2%増、1,900人増）

1～5月： 49,500人（前年同期比6.9%増、3,200人増）

訪日客は5月としては過去最高を記録した。また、前年同月比で2か月ぶりに増加した。

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）の一環として、昨年12月から本年2月に、JNTOドイツ語版ウェブサイトを通じて訪日旅行の懸賞付きアンケート・キャンペーンを実施した。また、これに併せて、新聞、雑誌などを通じて広告を展開した。更に、本年1月には、ドイツの複数の都市の地下鉄駅構内で、訪日旅行を宣伝するための画面広告を展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- JNTOが協力したメディア招請事業の結果、ドイツのゴールデンタイムに訪日観光の紹介番組が放映された。訪日旅行への関心が高まったものと考えられる。

注： ドイツのテレビ局「3 SAT」の番組「遠い世界への旅 - 日本」で、2010年1月1日のゴールデンタイムに45分間放映された。東京、富士山、京都、長崎、熊本、沖縄などの観光魅力が紹介され、約250万人が視聴した。

- 一方、ギリシャが財政危機に陥った影響で、5月に円高ユーロ安が急進し、月間平均レートでは前月（4月）と比べて約11円高、前年同月と比べて約17円高を記録した。消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となった。
- 航空機材の変更により、日独間の航空座席数が昨年9月から減少している。

注： 成田⇄フランクフルト 2009年9月1日以降、航空機材の変更により、座席数が287席から247席に減少（全日空）

2010年3月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)

Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Mar. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 3月 Mar.	2010年 3月 Mar.	伸率 % Change									
総数	Grand Total	568,586	709,684	24.8	371,017	484,298	30.5	108,022	123,965	14.8	89,547	101,421	13.3
アジア	Asia Total	386,141	508,114	31.6	251,166	348,988	38.9	63,135	75,530	19.6	71,840	83,596	16.4
韓国	South Korea	108,350	169,295	56.2	66,529	121,088	82.0	24,682	30,120	22.0	17,139	18,087	5.5
台湾	Taiwan	75,391	89,524	18.7	64,340	76,454	18.8	7,058	8,684	23.0	3,993	4,386	9.8
中国	China	100,951	123,314	22.2	47,129	57,532	22.1	16,048	18,946	18.1	37,774	46,836	24.0
香港	Hong Kong	30,519	36,366	19.2	27,155	32,961	21.4	2,804	2,790	-0.5	560	615	9.8
タイ	Thailand	24,025	28,340	18.0	19,777	23,478	18.7	2,457	2,829	15.1	1,791	2,033	13.5
シンガポール	Singapore	9,557	13,469	40.9	7,384	10,813	46.4	1,920	2,390	24.5	2,513	266	5.1
マレーシア	Malaysia	8,993	12,130	34.9	5,647	8,386	48.5	1,951	2,251	15.4	1,395	1,493	7.0
フィリピン	Philippines	6,345	7,907	24.6	3,540	5,204	47.0	1,098	1,166	6.2	1,707	1,537	-10.0
インドネシア	Indonesia	4,419	6,381	44.4	2,615	4,104	56.9	807	1,031	27.8	997	1,246	25.0
インド	India	4,633	5,310	14.6	1,624	1,658	2.1	1,726	2,448	41.8	1,283	1,204	-6.2
ベトナム	Vietnam	3,611	4,606	27.6	1,055	1,335	26.5	623	665	6.7	1,933	2,606	34.8
イスラエル	Israel	1,294	1,993	54.0	775	1,557	100.9	458	392	-14.4	61	44	-27.9
その他アジア	Asia Unclassified	8,053	9,479	17.7	3,596	4,418	22.9	1,503	1,818	21.0	2,954	3,243	9.8
ヨーロッパ	Europe Total	76,002	84,323	10.9	47,411	54,475	14.9	21,471	22,912	6.7	7,120	6,936	-2.6
英国	United Kingdom	18,837	17,809	-5.5	12,606	11,237	-10.9	4,653	5,048	8.5	1,578	1,524	-3.4
フランス	France	12,193	13,265	8.8	7,667	8,465	10.4	3,189	3,413	7.0	1,337	1,387	3.7
ドイツ	Germany	11,881	14,141	19.0	6,481	8,308	28.2	4,363	4,957	13.6	1,037	876	-15.5
イタリア	Italy	4,496	6,235	38.7	2,569	4,292	67.1	1,604	1,664	3.7	323	279	-13.6
ロシア	Russia	3,891	4,478	15.1	2,493	2,942	18.0	972	972	4.7	470	564	20.0
スペイン	Spain	3,431	4,338	26.4	2,693	3,629	34.8	583	521	-10.6	155	188	21.3
オランダ	Netherlands	2,898	3,064	5.7	1,493	1,803	20.8	1,061	1,107	4.3	344	154	-55.2
スウェーデン	Sweden	2,999	3,384	12.8	1,724	2,154	24.9	1,022	994	-2.7	253	236	-6.7
スイス	Switzerland	2,195	2,667	21.5	1,493	1,941	30.0	575	590	2.6	127	136	7.1
フィンランド	Finland	2,061	1,942	-5.8	1,534	1,368	-10.8	406	404	-0.5	121	170	40.5
ベルギー	Belgium	1,368	1,401	2.4	782	698	-10.7	486	600	23.5	100	103	3.0
オーストリア	Austria	1,364	1,395	2.3	808	890	10.1	428	392	-8.4	128	113	-11.7
デンマーク	Denmark	1,385	1,742	25.8	845	1,133	34.1	471	512	8.7	69	97	40.6
アイルランド	Ireland	936	1,076	15.0	534	645	20.8	294	338	15.0	108	93	-13.9
ノルウェー	Norway	1,303	1,467	12.6	840	1,043	24.2	371	309	-16.7	92	115	25.0
ポルトガル	Portugal	664	843	27.0	513	709	38.2	103	89	-13.6	48	45	-6.3
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	4,100	5,076	23.8	2,336	3,218	37.8	934	1,002	7.3	830	856	3.1
アフリカ	Africa Total	1,610	1,751	8.8	459	585	27.5	548	503	-8.2	603	663	10.0
北アメリカ	North America Total	81,098	89,040	9.8	54,290	60,189	10.9	19,157	21,099	10.1	7,651	7,752	1.3
米国	U.S.A.	64,921	71,553	10.2	41,531	46,296	11.5	17,104	18,847	10.2	6,286	6,410	2.0
カナダ	Canada	14,444	15,125	4.7	11,669	12,228	4.8	1,702	1,863	9.5	1,073	1,034	-3.6
メキシコ	Mexico	1,254	1,906	52.0	883	1,452	64.4	228	269	18.0	143	185	29.4
その他北アメリカ	North America Unclassified	479	456	-4.8	207	213	2.9	123	120	-2.4	149	123	-17.4
南アメリカ	South America Total	2,680	3,261	21.7	1,456	1,958	34.5	562	646	14.9	662	657	-0.8
ブラジル	Brazil	1,411	1,841	30.5	753	1,076	42.9	297	429	44.4	361	336	-6.9
その他南アメリカ	South America Unclassified	1,269	1,420	11.9	703	882	25.5	265	217	-18.1	301	321	6.6
オセアニア	Oceania Total	20,994	23,142	10.2	16,188	18,066	11.6	3,147	3,272	4.0	1,659	1,804	8.7
豪州	Australia	18,096	20,473	13.1	14,327	16,432	14.7	2,605	2,704	3.8	1,164	1,337	14.9
ニュージーランド	New Zealand	2,605	2,445	-6.1	1,713	1,571	-8.3	505	517	2.4	387	357	-7.8
その他オセアニア	Oceania Unclassified	293	224	-23.5	148	63	-57.4	37	51	37.8	108	110	1.9
無国籍・その他	Stateless	61	53	-13.1	47	37	-21.3	2	3	50.0	12	13	8.3

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客（一時上陸客）を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

2010年1月～3月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)
 Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.-Mar. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 1月～3月 Jan.-Mar.	2010年 1月～3月 Jan.-Mar.	伸率 % Change									
総数	Grand Total	1,557,887	2,015,012	29.3	1,026,486	1,436,156	39.9	284,998	323,902	13.7	246,403	254,954	3.5
アジア	Asia Total	1,110,165	1,529,491	37.8	748,833	1,131,736	51.1	168,288	197,016	17.1	193,044	200,739	4.0
韓国	South Korea	345,035	599,132	73.6	235,470	475,202	101.8	66,728	80,394	20.5	42,837	43,536	1.6
台湾	Taiwan	231,665	284,789	22.9	203,114	252,636	24.4	18,556	21,474	15.7	9,995	10,679	6.8
中国	China	274,194	336,928	22.9	128,399	180,991	41.0	42,316	48,439	14.5	103,479	107,498	3.9
香港	Hong Kong	99,190	119,123	20.1	90,929	110,460	21.5	6,961	7,278	4.6	1,300	1,385	6.5
タイ	Thailand	43,312	48,165	11.2	32,706	36,425	11.4	6,156	6,704	8.9	4,450	5,036	13.2
シンガポール	Singapore	23,670	30,837	30.3	17,956	23,912	33.2	4,943	6,115	23.7	771	810	5.1
マレーシア	Malaysia	19,578	24,762	26.5	11,795	16,357	38.7	4,993	5,490	10.0	2,790	2,915	4.5
フィリピン	Philippines	17,057	18,944	11.1	7,318	9,027	23.4	3,424	3,669	7.2	6,315	6,248	-1.1
インドネシア	Indonesia	9,883	13,479	36.4	4,888	7,461	52.6	2,076	2,624	26.4	2,919	3,394	16.3
インド	India	13,899	15,067	8.4	4,166	3,674	-11.8	5,002	6,740	34.7	4,731	4,653	-1.6
ベトナム	Vietnam	8,532	9,995	17.1	2,127	2,601	22.3	1,485	1,638	10.3	4,920	5,756	17.0
イスラエル	Israel	2,440	3,319	36.0	1,073	1,984	84.9	1,216	1,188	-2.3	151	147	-2.6
その他アジア	Asia Unclassified	21,710	24,951	14.9	8,892	11,006	23.8	4,432	5,263	18.8	8,386	8,682	3.5
ヨーロッパ	Europe Total	174,102	189,136	8.6	98,204	109,029	11.0	54,688	58,531	7.0	21,210	21,576	1.7
英国	United Kingdom	43,740	45,700	4.5	26,252	27,126	3.3	12,224	13,471	10.2	5,264	5,103	-3.1
フランス	France	27,953	30,183	8.0	15,993	17,345	8.5	7,986	8,878	11.2	3,974	3,960	-0.4
ドイツ	Germany	26,171	28,333	8.3	11,870	13,344	12.4	11,579	12,453	7.5	2,722	2,536	-6.8
イタリア	Italy	9,753	13,095	34.3	5,092	7,913	55.4	3,721	3,996	7.4	940	1,186	26.2
ロシア	Russia	11,266	11,047	-1.9	7,146	6,814	-4.6	2,348	2,548	8.5	1,772	1,685	-4.9
スペイン	Spain	6,528	8,047	23.3	4,656	6,063	30.2	1,288	1,364	5.9	584	620	6.2
オランダ	Netherlands	6,865	7,193	4.8	3,563	3,927	10.2	2,701	2,835	5.0	601	431	-28.3
スウェーデン	Sweden	6,437	7,136	10.9	3,277	3,830	16.9	2,542	2,516	-1.0	618	790	27.8
スイス	Switzerland	4,684	5,319	13.6	2,879	3,508	21.8	1,470	1,459	-0.7	335	352	5.1
フィンランド	Finland	4,710	4,225	-10.3	3,365	2,916	-13.3	1,076	992	-7.8	269	317	17.8
ベルギー	Belgium	2,959	3,188	7.7	1,421	1,434	0.9	1,245	1,437	15.4	293	317	8.2
オーストリア	Austria	3,125	3,219	3.0	1,640	1,777	8.4	977	1,019	4.3	508	423	-16.7
デンマーク	Denmark	3,245	3,739	15.2	1,831	2,213	20.9	1,243	1,267	1.9	171	259	51.5
アイルランド	Ireland	2,600	2,586	-0.5	1,356	1,369	1.0	817	834	2.1	427	383	-10.3
ノルウェー	Norway	2,868	2,837	-1.1	1,767	1,839	4.1	938	750	-20.0	163	248	52.1
ポルトガル	Portugal	1,660	2,121	27.8	1,314	1,763	34.2	231	249	7.8	115	109	-5.2
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	9,538	11,168	17.1	4,782	5,848	22.3	2,302	2,463	7.0	2,454	2,857	16.4
アフリカ	Africa Total	4,405	4,959	12.6	1,105	1,307	18.3	1,409	1,514	7.5	1,891	2,138	13.1
北アメリカ	North America Total	192,125	207,237	7.9	117,420	127,471	8.6	51,343	56,643	10.3	23,362	23,123	-1.0
米国	U.S.A.	151,064	163,841	8.5	86,273	94,606	9.7	45,935	50,589	10.1	18,856	18,646	-1.1
カナダ	Canada	36,812	37,741	2.5	28,607	29,444	2.9	4,566	4,866	6.6	3,639	3,431	-5.7
メキシコ	Mexico	3,014	4,281	42.0	2,116	2,947	39.3	529	837	58.2	369	497	34.7
その他北アメリカ	North America Unclassified	1,235	1,374	11.3	424	474	11.8	313	351	12.1	498	549	10.2
南アメリカ	South America Total	6,488	7,857	21.1	3,337	4,118	23.4	1,374	1,673	21.8	1,777	2,066	16.3
ブラジル	Brazil	3,283	4,110	25.2	1,631	2,073	27.1	739	1,034	39.9	913	1,003	9.9
その他南アメリカ	South America Unclassified	3,205	3,747	16.9	1,706	2,045	19.9	635	639	0.6	864	1,063	23.0
オセアニア	Oceania Total	70,435	76,155	8.1	57,457	62,362	8.5	7,883	8,512	8.0	5,095	5,281	3.7
豪州	Australia	62,116	68,008	9.5	51,876	57,130	10.1	6,585	7,039	6.9	3,655	3,839	5.0
ニュージーランド	New Zealand	7,536	7,479	-0.8	5,203	5,033	-3.3	1,202	1,322	10.0	1,131	1,124	-0.6
その他オセアニア	Oceania Unclassified	783	668	-14.7	378	199	-47.4	96	151	57.3	309	318	2.9
無国籍・その他	Stateless	167	177	6.0	130	133	2.3	13	13	0.0	24	31	29.2

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客(一時上陸客)を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

2010年 年齢層 / 性別 出国日本人数

Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010

	1月	伸率	2月	伸率	3月	伸率	4月	伸率	5月	伸率	6月	伸率	7月	伸率	8月	伸率	9月	伸率	10月	伸率	11月	伸率	12月	伸率	累計	伸率	構成比
	Jan.	Chg %	Feb.	Chg %	Mar.	Chg %	Apr.	Chg %	May	Chg %	June	Chg %	July	Chg %	Aug.	Chg %	Sept.	Chg %	Oct.	Chg %	Nov.	Chg %	Dec.	Chg %	Cumulative	Chg %	Share %
総数 (Total)	1,264,299	7.8	1,289,825	-5.1	1,563,113	10.2																			4,117,237	4.2	100.00
男性 (Male)	701,815	11.7	678,099	-4.4	822,533	11.9																			2,202,447	6.3	53.49
0~4	9,760	-8.2	7,870	8.7	8,811	4.5																			26,441	0.6	0.64
5~9	11,305	-9.6	6,614	7.4	14,088	1.4																			32,007	-1.7	0.78
10~14	9,902	-5.5	4,740	7.8	20,330	9.1																			34,972	4.4	0.85
15~19	10,331	-18.4	11,586	0.3	32,441	8.7																			54,358	0.6	1.32
20~24	22,315	-0.9	58,892	-9.5	67,459	-4.3																			148,666	-5.9	3.61
25~29	42,718	3.2	50,057	-8.4	54,747	1.5																			147,522	-1.6	3.58
30~34	62,879	6.6	58,977	-6.6	62,420	9.5																			184,276	2.9	4.48
35~39	79,841	10.5	70,281	-6.0	79,350	12.5																			229,472	5.5	5.57
40~44	83,318	14.0	71,979	-3.5	86,279	14.8																			241,576	8.4	5.87
45~49	81,900	18.5	71,090	0.9	89,112	19.5																			242,102	13.0	5.88
50~54	71,413	15.6	63,691	-2.8	76,481	16.2																			211,585	9.6	5.14
55~59	65,148	9.2	59,361	-9.8	67,618	9.0																			192,127	2.5	4.67
60~64	73,669	21.3	69,312	-1.1	77,118	20.6																			220,099	13.0	5.35
65~69	41,515	18.5	39,981	-6.7	44,446	17.2																			125,942	8.7	3.06
70~	35,801	30.6	33,668	1.6	41,833	27.4																			111,302	19.2	2.70
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-																			0	-	0.00
女性 (Female)	562,484	3.4	611,726	-5.9	740,580	8.3																			1,914,790	1.9	46.51
0~4	9,211	-11.6	7,611	8.8	8,413	3.5																			25,235	-1.2	0.61
5~9	11,121	-7.4	6,413	3.2	13,848	3.3																			31,382	-0.8	0.76
10~14	9,702	-7.6	4,588	5.7	20,776	10.0																			35,066	4.0	0.85
15~19	14,068	-10.6	17,863	3.0	50,897	10.2																			82,828	4.5	2.01
20~24	53,220	1.9	135,710	-4.5	127,557	5.1																			316,487	0.2	7.69
25~29	70,814	0.2	77,461	-9.4	73,249	1.7																			221,524	-3.0	5.38
30~34	65,235	-2.7	61,223	-10.7	59,187	2.3																			185,645	-4.0	4.51
35~39	57,580	-0.8	48,220	-9.1	54,066	5.2																			159,866	-1.6	3.88
40~44	43,409	1.5	35,092	-6.6	49,458	8.6																			127,959	1.7	3.11
45~49	36,707	5.4	32,579	-6.4	49,763	9.8																			119,049	3.6	2.89
50~54	37,514	3.1	36,656	-11.8	48,644	6.2																			122,814	-0.7	2.98
55~59	42,961	3.4	41,944	-12.1	49,426	5.3																			134,331	-1.3	3.26
60~64	52,286	21.2	50,024	1.9	59,174	22.9																			161,484	15.0	3.92
65~69	31,850	18.0	30,257	-2.6	38,910	17.7																			101,017	10.9	2.45
70~	26,806	22.5	26,085	7.7	37,212	24.0																			90,103	18.4	2.19
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-																			0	-	0.00

◆注：本資料を引用される際は、作成名・出典名の両方を明示してください。
◆Note: If reproduced, your credit line to the compiler and source is mandatory.

作成：日本政府観光局(JNTO) / 出典：法務省
Compilation: Japan National Tourism Organization; Source: Ministry of Justice

2005年～2009年 各国・地域別 日本人訪問者数（日本から各国・地域への到着者数）

Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) from 2005 to 2009

訪問先	Destination	基準	2005年	Chg.%	2006年	Chg.%	2007年	Chg.%	2008年	Chg.%	2009年	Chg.%
中国	China	N F V	3,389,976	1.7	3,745,881	10.5	3,977,479	6.2	3,446,117	-13.4	3,317,500	-3.7
韓国	South Korea	N F V	2,440,139	-0.1	2,338,921	-4.1	2,235,963	-4.4	2,378,102	6.4	3,053,311	28.4
香港	Hong Kong	R F V	1,210,848	7.5	1,311,111	8.3	1,324,336	1.0	1,324,797	0.0	1,204,490	-9.1
タイ	Thailand	N F T	1,196,654	-1.3	1,311,987	9.6	1,277,638	-2.6	1,153,868	-9.7	1,004,453	-12.9
台湾	Taiwan	R F V	1,124,334	26.7	1,161,489	3.3	1,166,380	0.4	1,086,691	-6.8	1,000,661	-7.9
インドネシア	Indonesia	R F T	517,879	-15.9	419,213	-19.1	508,820	21.4	546,713	7.4		
シンガポール	Singapore	R F V	588,535	-1.7	594,406	1.0	594,514	0.0	571,040	-3.9	489,940	-14.2
マレーシア	Malaysia	R F T	340,027	12.8	354,213	4.2	367,567	3.8	433,462	17.9	395,746	-8.7
マカオ	Macau	R F V	169,115	38.4	220,190	30.2	299,403	36.0	366,920	22.6	379,241	3.4
フィリピン	Philippines	R F T	415,456	8.7	421,808	1.5	395,012	-6.4	359,306	-9.0		
ベトナム	Vietnam	R F V	320,605	20.0	383,896	19.7	417,291	8.7	392,999	-5.8	359,231	-8.6
カンボジア	Cambodia	R F V	137,849	16.7	158,353	14.9	161,973	2.3	163,806	1.1	146,286	-10.7
インド	India	N F T	103,082	6.4	119,292	15.7	145,538	22.0	145,352	-0.1		
モルジブ	Maldives	N F T	23,269	-50.4	39,528	69.9	41,121	4.0	38,193	-7.1	36,641	-4.1
ラオス	Laos	N F V	22,601	11.2	23,147	2.4	29,770	28.6	31,569	6.0	28,081	-11.0
ネパール	Nepal	N F T	18,239	-24.7	22,242	21.9	27,058	21.7	23,383	-13.6	22,189	-5.1
ミャンマー	Myanmar	N F T	19,584	-3.5	18,945	-3.3	15,623	-17.5	10,881	-30.4	13,809	26.9
モンゴル	Mongolia	N F V	13,230	0.3	16,909	27.8	17,307	2.4	15,036	-13.1	11,496	-23.5
スリランカ	Sri Lanka	R F T	17,148	-12.7	16,189	-5.6	14,274	-11.8	10,775	-29.4	10,926	8.4
パキスタン	Pakistan	N F T	14,136	5.2	14,343	1.5	11,025	-23.1	8,294	-24.8	6,705	-19.2
バングラデシュ	Bangladesh	N F T	6,269	-20.2	4,370	-30.3	5,851	33.9				
グアム	Guam	R F T	955,245	5.4	952,687	-0.3	931,079	-2.3	850,034	-8.7	825,129	-2.9
豪州	Australia	R F V	685,330	-3.5	651,046	-5.0	573,045	-12.0	457,232	-20.2	355,458	-22.3
北マリアナ諸島	Northern Mariana Islands	N F V	351,739	-8.1	269,780	-23.3	200,168	-25.8	213,299	6.6	191,111	-10.4
ニュージーランド	New Zealand	R F V	154,925	-6.1	136,401	-12.0	121,652	-10.8	102,482	-15.8	78,426	-23.5
パラオ	Palau	R F V	26,281	10.2	26,892	2.3	29,198	8.6	30,018	2.8	26,688	-11.1
ニューカレドニア	New Caledonia	R F T	31,486	7.7	29,833	-5.2	26,755	-10.3	20,225	-24.4	18,926	-6.4
タヒチ	Tahiti	R F T	21,986	-7.0	21,739	-1.1	23,240	6.9	18,769	-19.2	16,353	-12.9
フィジー	Fiji	R F T	27,380	12.2	24,369	-11.0	22,719	-6.8	21,639	-4.8	14,745	-31.9
トルコ	Turkey	N F V	116,969	81.9	125,755	7.5	168,852	34.3	149,731	-11.3	147,641	-1.4
エジプト	Egypt	N F V	74,446	5.5	87,939	18.1	129,590	47.4	108,225	-16.5		
アラブ首長国連邦	U.A.E.	N.A.	N.A.	-	N.A.	-	N.A.	-	N.A.	-		
バーレーン	Bahrain	N F V	14,158	11.1	17,050	20.4	17,979	5.4				
モロッコ	Morocco	N F T	17,044	8.4	18,255	7.1	16,902	-7.4	15,607	-7.7		
サウジアラビア	Saudi Arabia	N F T	10,214	91.2	9,850	-3.6	12,438	26.3	14,590	17.3		
ヨルダン	Jordan	N F V	9,418	6.0	10,551	12.0	12,532	18.8	13,492	7.7	12,752	-5.5
チュニジア	Tunisia	N F T	9,433	32.7	10,847	15.0	11,414	5.2	11,206	-1.8		
アルメニア	Armenia	R F T	7,681	37.5	8,125	5.8	10,150	24.9	11,110	9.5		
イスラエル	Israel	R F T	8,329	34.3	9,424	13.1	10,676	13.3	14,506	35.9	9,800	-32.4
オマーン	Oman	N HA T	7,350	1.0	6,796	-7.5	7,341	8.0	9,380	27.8		
シリア	Syria	N F V	6,715	16.8	5,841	-13.0	6,958	19.1	8,325	19.6		
クウェート	Kuwait	N F V	8,449	-4.3	7,211	-14.7	6,551	-9.2	6,215	-5.1		
カザフスタン	Kazakhstan	R F V	3,171	18.3	4,222	33.1	5,223	23.7	5,013	-4.0		
ナイジェリア	Nigeria	N F V	12,428	5.0	13,671	10.0	23,475	71.7	26,087	11.1		
南アフリカ共和国	South Africa	R F T	27,284	18.2	31,989	17.2	31,855	-0.4	27,621	-13.3	24,655	-10.7
ジンバブエ	Zimbabwe	R F V	10,481	-39.8	12,124	15.7	12,949	6.8	14,803	14.3		
ケニア	Kenya	R F V	N.A.	-	14,655	-	12,728	-13.1	7,411	-41.8	10,150	37.0
マダガスカル	Madagascar	N F T	5,952	73.4	6,697	12.5	7,397	10.5	7,500	1.4		
フランス	France	R F T	666,000	-5.4	696,000	4.5	698,000	0.3	674,000	-3.4		
ドイツ	Germany	R AA T	730,232	2.1	759,899	4.1	661,792	-12.9	597,655	-9.7	537,984	-10.0
イタリア	Italy	N F T	281,278	-8.9	323,451	15.0	320,681	-0.9	283,819	-11.5		
スイス	Switzerland	R HA T	335,199	-	347,299	3.6	324,554	-6.5	277,657	-14.4	275,505	-0.8
英国	U.K.	R F V	332,000	-4.3	341,932	3.0	307,633	-10.0	238,910	-22.3	233,000	-2.5
スペイン	Spain	R F T	181,052	20.2	255,309	41.0	346,047	35.5	237,493	-31.4	228,574	-3.8
オーストリア	Austria	R AA T	278,686	8.6	267,909	-3.9	229,347	-14.4	208,150	-9.2	198,751	-4.5
クロアチア	Croatia	R AA T	32,748	42.8	64,751	97.7	86,404	33.4	143,704	66.3		
チェコ	Czech Republic	N AA T	153,980	25.6	145,804	-5.3	136,587	-6.3	123,275	-9.7	114,777	-6.9
スウェーデン	Sweden	R AN T	114,935	-2.7	112,313	-2.3	103,719	-7.7				
ベルギー	Belgium	R AA T	111,985	-11.5	110,076	-1.7	109,902	-0.2	100,712	-8.4		
オランダ	Netherlands	R HA T	156,900	-4.2	141,700	-9.7	128,800	-9.1	114,400	-11.2	99,300	-13.2
ハンガリー	Hungary	N AA T	112,127	26.6	102,168	-8.9	94,894	-7.1	75,261	-20.7		
ロシア	Russia	N F V	87,642	-5.1	97,648	11.4	83,621	-14.4	86,237	3.1	74,159	-14.0
フィンランド	Finland	R AA T	70,434	-0.4	78,940	12.1	82,473	4.5	80,180	-2.8	65,925	-17.8
ポルトガル	Portugal	R AA T	99,686	-16.4	76,821	-22.9	70,248	-8.6	65,600	-6.6		
ポーランド	Poland	N F V	39,457	21.4	40,926	3.7	47,532	16.1				
スロベニア	Slovenia	N AA T	12,152	35.2	19,880	63.6	24,506	23.3	38,795	58.3	47,128	21.5
ノルウェー	Norway	N F T	41,000	17.1	37,000	-9.8	32,000	-13.5	30,000	-6.3		
デンマーク	Denmark	R AA T	39,963	0.8	33,762	-15.5	30,780	-8.8	29,458	-4.3		
ルーマニア	Romania	R F V	13,736	5.5	14,185	3.3	15,512	9.4				
アイスランド	Iceland	N AA T	13,855	31.7	12,704	-8.3	10,797	-15.0	11,205	3.8	11,991	7.0
スロバキア	Slovakia	N AA T	14,321	34.5	15,878	10.9	13,496	-15.0	13,743	1.8	11,351	-17.4
アイルランド	Ireland	R F T	19,000	-38.7	19,000	0.0	16,000	-15.8	14,000	-12.5	11,000	-21.4
ギリシャ	Greece	N F T	45,609	-18.3	50,525	10.8	28,779	-43.0	10,926	-62.0		
ブルガリア	Bulgaria	R F V	11,273	16.4	11,833	5.0	12,154	2.7	9,830	-19.1	8,458	-14.0
リトアニア	Lithuania	R AA T	8,936	-2.5	8,833	-1.2	9,105	3.1	9,349	2.7	7,599	-18.7
エストニア	Estonia	R AA T	8,066	9.6	8,093	0.3	6,799	-16.0	6,862	0.9	7,253	5.7
ラトビア	Latvia	R AA T	5,732	1.0	5,249	-8.4	6,065	15.5	6,043	-0.4		
ウクライナ	Ukraine	R F T	5,295	17.5	6,833	29.0	6,903	1.0	6,437	-6.8	5,439	-15.5
モナコ	Monaco	N HA T	7,674	-13.6	6,370	-17.0	6,444	1.2	6,017	-6.6	5,124	-14.8
米国 (ハワイ州)	U.S.A. (Hawaii)	R F T	3,883,906	3.6	3,672,584	-5.4	3,531,489	-3.8	3,249,578	-8.0	2,918,268	-10.2
カナダ	Canada	R F V	441,783	1.1	401,127	-9.2	343,451	-14.4	287,198	-16.4	206,000	-28.3
ブラジル	Brazil	R F T	68,066	11.9	74,638	9.7	63,381	-15.1	81,270	28.2	66,655	-18.0
メキシコ	Mexico	N F T	65,788	-	68,981	4.9	71,857	4.2	69,797	-2.9	52,293	-25.1
ペルー	Peru	R F T	35,522	19.1	36,827	3.7	39,864	8.2	46,059	15.5		
アルゼンチン	Argentina	N F T	16,678	6.7	19,273	15.6						
チリ	Chile	N F T	13,882	-3.2	13,230	-4.7	14,674	10.9	15,553	6.0	12,649	-18.7
ボリビア	Bolivia	N HA T	7,226	-3.3	7,505	3.9						
パナマ	Panama	R F V	3,735	18.6	4,237	13.4	5,689	34.3	6,950	22.2		
グアテマラ	Guatemala	N F V	4,834	-22.5	6,446	33.3	6,791	5.4	6,521	-4.0		
キューバ	Cuba	R F V	6,409	11.5	5,282	-17.6	6,647	25.8	5,550	-16.5		